

本部役員アンケート

今年度活動してみても思ったこと

- 毎月常任委員会に参加して、特にコロナ禍だった事もあって、その時の学校の状況や今後の予定、そして、校長先生の話をして直接聞く事ができたのはとても良かったです。また、学校行事のお手伝いや挨拶運動に参加する事で、子どもたちと関わりが持て、そして微力ながらもお役に立てたのであれば嬉しく思います。
- 役員になる事によって自分の場合は、学校の行事に関する方針や日程など、いち早く知れる事。又、行事を通して我が子に堂々と接する事ができる事(コロナでも)(^o^)あと、子供に活動を話す事で、頑張ってるよって言える事と、食事中に子供と会話が生まれる事♪大した事は出来てませんが。
- 最初は本部役員は大変なんだろうな…と不安でした。そして子供が不登校でもあり、学校行事に参加する度に、周りの子供達の頑張りと我が子を比べては葛藤する時もありました。逆に子供達から私が声を掛けられたりと元気をもらう時もありました。私にとって本部役員は、学校と子供の架け橋になりました。子供が参加できない行事にも本部役員として参加させて頂き、同時に子供に生徒達の頑張りの様子を直接伝えることができる環境でした。何のお役にも立てませんでした。役員の方々の温かい環境がとっても活動しやすかったです。
- 保護者参加制限の中で、行事に参加できた。受付しながら子供達の様子が見れた。
- 受付作業時、たくさんの保護者さんに会える。コロナで集まり事がない中、久しぶりに会えると嬉しい。みなさん、我が子が思育中を卒業すると縁がなくなり、本当に会わなくなるだろうと思う方ばかり。
- 色々な決定事項に関して、学校側の判断に至る過程をしっかりと聞くことができた。先生方が一生懸命に子供達の事を考えて下さっていると知れた。反対に、「こうして欲しかった」などの意見を伝えられた。
- 子供3人思育でお世話になり、最後の子と共に思い出を作りたくて本部役員をさせて頂いた。出来ることなら、もっと子供達の為に何かしたいと考えている。
- 祭りの話し合いなどを、本部メンバーである事もワクワクして楽しい♪
- 一保護者であるにも拘わらず、学校の方針や対応に直接的に関わることができる。

- 本部役員は大変というイメージが定着しているが、全体で活動するので、個々の負担はそれほど多くないと感じる。むしろ、学校行事の際に役員の特権を行使できる点は、メリットであると思う。
- 今年度初めて中学部の本部役員をさせていただきましたが、校長先生をはじめとした中学部の先生方や各専門部役員の方々のご協力、また何と言っても会長を中心とした本部役員の皆様の頑張りにより、コロナ渦で様々なことが制限される中で、献身的に活動ができたことはすばらしく誇らしいことだと思います。また仕事など個人の都合で、委員会や行事に参加できないこともありましたが、本部役員の仲間との助け合いにより、負担なく活動させていただくことができました。ありがとうございます。
- 具体的に良かったなと思えることは、学校や地域の行事に参加・活動させてもらったことで、先生や多数の生徒・保護者、地域の方々との関わりが深まり、様々な情報の収集や知識を得ることができましたので、自分の思考の変化や成長に繋がったことです。また、知らない生徒からでも挨拶をしてもらえることがあり、嬉しく感じました。それと本部役員の部会も、部活動みたいで余談も含めて皆と色々なおしゃべりができて楽しかったです。
- 学校の行事予定がいち早く知れる！仕事の都合を調整するのに助かった！
- 「先生と保護者」というより「いち大人と大人」として、先生方もフレンドリーにお話していただけて、子供の目線からと先生方からの目線からと、両方からの『学校』というものが見ることができた。これは本部役員でないと経験できない、わたしにとってはかけがえのないものになった。
- 先生方との距離が近く、まして校長先生と直接お話しできることから、学校に電話するまでもないような些細に思えることでも、気軽に相談でき、心配事や気になることはその都度すぐに解消できた。
- 自分の地元が久保田町ではないので、知り合いの保護者さんが少なく、なかなか馴染めない中、本部に入り、不安が多かった。でも、周りの役員の方々やOBの先輩方の温かいお声かけのおかげで、自分の輪も広がり、いろいろな考え方や価値観があることを知り、自分の成長につなげることができた。また、この経験をわが子に話したり、がんばっている姿を見せることにより、自分の子どもたちにも良い影響を与えることができたと思う。
- 「やるからには楽しく活動しよう」と心に決めて一年間頑張ってきた。もともとマイナス思考だった自分が、以前よりも前向きに考えることができるようになり、前向きに考えて行動することで、周りの方々からもサポートしてもらえ、人に恵まれた感謝の一年間だった。一生懸命取り組めば、自然と周りから助けの手が差し伸べられ、自分が人に支えられているんだと、1人ではないんだと実感できた。より多くの保護者さん、子どもたちに、ぜひこのような経験をしてほしい。